

定例記者発表次第

日時／平成30年4月19日(木)

13時30分～

会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 市長あいさつ

3 記者発表案件

- (1) 市制施行60周年記念事業「つつじまつり&やいた軽トラ市」の開催について
(商工観光課)
- (2) 海外販路開拓支援補助金について (商工観光課)
- (3) 第5回 YAITA カップの開催について (商工観光課)

4 資料提供

- (1) 平成30年度土砂災害・全国防災訓練(片岡四区)について(危機対策班)
- (2) 道の駅やいた 5月イベントについて(農林課)
- (3) 平成30年兵庫畑棚田オーナー制度
「田植え・じゃがいも畑除草」の開催について(農林課)
- (4) 一般社団法人日本自動車連盟(JAF)との観光協定の締結について(商工観光課)
- (5) 市制施行60周年記念事業
「やいた八方ヶ原ヒルクライムレース2018～「栃木のラルプ・デュエズ」こと、
八方ヶ原に挑戦せよ!～」のエントリー開始について(商工観光課)
- (6) 矢板市立郷土資料館市民作品展の開催について(生涯学習課)
- (7) スーパーキックベースボール大会2018
～矢板市市ニュースポーツ交流会～の開催について(スポーツ推進班)
- (8) 平成30年度子供の読書活動優秀実践団体に対する文部科学大臣表彰について
(生涯学習課)

5 質疑応答

6 その他

7 閉会



次回記者発表予定 5月17日(木) 13時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

平成30年4月19日（木）**発表**・提供

件名	市制施行60周年記念事業「つつじまつり&やいた軽トラ市」の開催について
【軽トラ市】	
(説明文) 軽トラックの荷台を利用し、野菜や果物、加工品・手造り品等なんでも販売する市です。通りを歩行者天国にして開催します。 今回で通算12回目、出店数は70台程度。 今年は「市制施行60周年記念」と「デスティネーションキャンペーン」に併せて、つつじまつり・軽トラ市・駅からハイキングを同時開催します。軽トラ市の場所も昨年とは変わり、矢板駅東口から長峰公園前までの東通りを利用します。	
1 期日	平成30年5月6日（日）
2 場所	東通り（長峰公園入口前交差点～TSUTAYAさん前）
3 時間	午前10時～午後3時 交通規制時間帯は午前9時～午後4時 （詳細は別紙の地図を参照ください。）
4 内容	矢板高校による吹奏楽の演奏、餅まき、エア遊具、大道芸人によるパフォーマンス等、様々な企画を予定しています。
5 問合せ	0287-43-0272（矢板市商工会）
【つつじまつり】	
(説明文) 長峰公園にてつつじまつりを開催。露店が並び、夜間はつつじのライトアップも行われます。 （ライトアップは、3月30日～5月中旬まで） 土日祝日は、ハローワーク矢板とすみれ幼稚園を臨時駐車場として開放します。ただし、4月28日（土）は、イベントのため、すみれ幼稚園の駐車場は利用できません。また、5月6日（日）は、軽トラ市関係者駐車場のため、両方とも利用できません。	
1 期日	平成30年4月28日（土）～5月6日（日）
2 問合せ	0287-43-6211（矢板市商工観光課）

【駅からハイキング】

(説明文) 陽気な季節にのんびりと散策しませんか。今回は沢地区を巡るコースです。コースマップや記念品などを当日お配りします。事前予約等は不要です。

1 期間 5月6日(日)～5月8日(火)

2 受付場所 矢板駅東口

3 受付時間 9:00～10:30

4 問合せ 0287-43-6211 (矢板市商工観光課)

5 備考 安全のため、参加者は15:00までにゴールしてください。
また、5月6日のみ11:00から沢観音寺にて矢板東高・附属中
による書道パフォーマンスを開催します。
(詳細は別途資料をご覧ください。)

※提供資料の有無: 有 ・ 無

担当部・課・グループ	商工観光課 観光スポーツ・ツーリズム担当		
担当者名	今津 崇人		
電話番号	0287-43-6211	内線電話番号	424

つつじまつり & スーパースタンプラリー

やいた

5/6日

10:00~15:00



軽トラ市

東通り

県下最大級

東通り（長峰公園入口前交差点～TSUTAYA前）で開催!!

大好評

豪華商品盛りだくさん!!
空クジなしの抽選会!!

スタンプラリー!!

その他 お笑い・マジック ステージ!
12:00～ (予定)



雨天決行

ヴェルフェたかはら那須
ミニサッカー & キックターゲット
10:30～ (予定)

矢板高等学校見参!!
矢板高等学校との
連携協定事業!!

全建総連矢板支部PR
包丁研ぎ・ミニ上棟式
開運福餅まき
11:30～ / 14:00～ (予定)

楽しいウォーター・サバイバル大会も実施します!

4/28(土)～5/6(日)
つつじまつり
in長峰公園

5/6(日)
書道パフォーマンス & 写経
矢板東高校・中学書道部
in澤観音寺
11:00～12:00

[問合せ先] ソフィア 090-3401-1755 高瀬
E-mail: sophia_yaita@yahoo.co.jp

※駐車場は
矢板東小学校に
なります。

記者発表資料

平成30年4月19日（木）発表・提供

件名	海外販路開拓支援補助金について		
<p>市内に本社及び事業所のある中小企業等が、新たな販路や取引先、事業提携等の開拓のため、海外見本市等に出展する経費の一部を補助し、市内中小企業等の海外事業展開を促進し、経済の活性化を図る。</p> <p>1 補助対象事業 ジェトロまたは栃木県が参加する海外見本市、展示会、商談会等に出展する事業</p> <p>2 補助対象経費 出展料、輸送費、渡航費、広告宣伝費、通訳費</p> <p>3 補助金の額 補助対象経費の1/2以内、上限20万円</p>			
※提供資料の有無：有（別添のとおり）・ <input type="checkbox"/> 無			
担当課・グループ	商工観光課 商工担当		
担当者名	藤田 仁美		
電話番号	43-6211	内線電話番号	421

記者発表資料

平成30年4月19日（木）発表・提供

件名	第5回 YAITA カップの開催について		
(説明文)	<p>・矢板市地域おこし協力隊の長島さんが企画する矢板市内の道路を活用した自転車レースを開催します。今回はツール・ド・とちぎ2017のコースの一部を実際に走ります。</p> <p>1 日時 平成30年5月6日（日） 8時00分から 10時レーススタート</p> <p>2 場所 開催場所・寺山ダム周辺 集合場所・旧長井小学校</p> <p>3 主催 矢板市地域おこし協力隊 長島教之</p> <p>4 内容 寺山ダム周辺のヒルクライム。コースとしては、「長井小学校パレードラン～長井ほたるの里看板スタート地点～寺山ダム～県民の森駐車場入り口ゴール」となります。</p> <p>6 参加対象 中学生以上の健康な男女</p> <p>7 募集人数 約50名</p> <p>8 備考 ・ YAITA カップのコースプロフィールは以下のアドレスに記載。 http://yahoo.jp/kitsxv 距離 全長約 7.3km 平均勾配 4% 最大勾配 8% ・表彰 男性3位までの方、女性1位の方を表彰、副賞を贈呈。</p>		
担当課・担当名	商工観光課観光スポーツツーリズム担当		
担当者名	今津 崇人		
電話番号	0287-43-6211	内線電話番号	424

第5回 Yaita カップ ～寺山ミニヒルクライム～

開催日	5月 6日 ((日))
集合場所	旧長井小学校 (矢板市長井1248)
募集人数	約50名
参加料	2000円(保険代込)
ヒルクライムレース概要	<p>コース 長井小パレードラン～長井ほたるの里看板スタート地点～寺山ダム～県民の森駐車場入り口ゴール</p> <p>ツール・ド・とちぎ2017のコースの一部(長井～寺山ダム区間から山岳賞ポイント区間まで)を実際に走ります。</p> <p>YAITA カップコースプロフィール http://yahoo.jp/kitsxv</p> <p>距離 全長約 7.3km 平均勾配 4% (上り 5% 下り 3.4%) 最大勾配 8%</p> <p>参加資格 ・中学生以上の健康な男女</p>
当日のスケジュール	<p>08:00～ 駐車場オープン</p> <p>09:30～ ライダースミーティング</p> <p>10:00～ レーススタート(30秒おきに一人ずつ)</p> <p>10:30～ 下山開始</p> <p>11:00 ゴール計測終了</p> <p>11:45 表彰式&抽選会</p> <p>12:30 イベント終了</p> <p>※タイムスケジュールに関しては、変更になる可能性があります。</p>
表彰	男性3位までの方、女性1位の方を表彰、副賞を贈呈

レース規則及び注意事項 **※必読**

<コースについて>

- ・交通規制はありません。キープレフトに順守して、車両には十分注意して走行してください。

<レースについて>

- ・本レースは、計測チップ等の機材は使用しませんのでご了承ください。
- ・雨天、降雪の場合、途中天候不良が予想される場合、路面凍結でコースが使用不可と判断された場合、レースを中止にすることがあります。
- ・ライダーズミーティングを行います。ヒルクライム参加者は必ず9:30までに長井小学校にお越しください。
- ・足切りはございませんが、ゴール計測は11:00に終了となります。

<自転車及び着用物について>

- ・参加者が使用できる自転車は、フリー式とし、前後ブレーキは完全なものとしします。
- ・走行中はヘルメットを必ず着用し、グローブについては着用を推奨しています。
- ・次にあげるハンドルは使用できません。

DHバー、ブルホーンバー、デルタバー、クリップオンバー、スピナッチバー、エンドバー、アタッチメント方式で取り付ける補助バー、1本足スタンド

- ・検車は行いません。各自の責任で事前に行ってください。

<参加者・第三者の負傷・損害>

YAITA カップ参加中に起きました「ご自身の怪我」「自転車の破損、盗難」「その他持参品の破損、盗難」「第三者への損害、怪我」についきまして、当主催者は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

<保険について>

参加者全員に対し、傷害保険に加入します。

<問い合わせ先>

email : nagashima.yaita.city@gmail.com

記者発表資料

平成30年4月19日（木）提供

件名	平成30年度土砂災害・全国防災訓練（片岡四区）について		
(説明文)			
1 目的（趣旨）			
「土砂災害・全国防災訓練」は、全国の土砂災害警戒区域等における住民参加による実践的な訓練を行うことで、土砂災害に対する避難体制の強化と防災意識の向上を図ることとする。			
2 実施日時			
(1)実施日 平成30年5月20日（日）（一斉清掃の日）			
(2)実施時間 午前8時30分～午後12時			
3 訓練対象市町村及び箇所			
矢板市、片岡四区行政区			
4 訓練参加機関等			
矢板消防署、矢板市消防団、栃木県トラック協会 塩那支部 矢板地区協議会			
5 訓練参加予定人数			
矢板市 10名			
矢板消防署 15名			
矢板市消防団 20名			
矢板地区協議会等 5名			
片岡四区行政区 約250名			
計 約300名			
6 想定する土砂災害			
急傾斜地における土砂災害			
7 訓練内容			
土砂災害警戒情報による避難勧告に基づく避難訓練及び防災意識の向上			
8 その他			
※提供資料の有無：有			
担当部・課・グループ	市民生活部危機対策班		
担当者名	野中 達矢		
電話番号	43-1114	内線電話番号	直通326

「平成30年度 土砂災害・全国防災訓練 ～普段の備えが、命を守る～」

1. 目的

「土砂災害・全国防災訓練」は、全国の土砂災害警戒区域等における住民参加による実践的な訓練を行うことで、土砂災害に対する避難体制の強化と防災意識の向上を図ることとする。

2. 実施日時

(1)実施日 平成30年5月20日（日）（一斉清掃の日）

(2)実施時間 午前8時30分～午後12時

3. 訓練対象市町村及び箇所

矢板市、片岡四区行政区

4. 訓練参加機関等

矢板消防署、矢板市消防団、栃木県トラック協会 塩那支部 矢板地区協議会

5. 訓練参加予定人数

矢板市	10名
矢板消防署	15名
矢板市消防団	20名
矢板地区協議会等	5名
片岡四区行政区	約250名
計	約300名

6. 想定する土砂災害

急傾斜地における土砂災害

7. 訓練内容

土砂災害警戒情報による避難勧告に基づく避難訓練及び防災意識の向上

8. 土砂災害・防災訓練シナリオ（別紙3-3）

別紙（案）を基に、行政区と内容を打ち合わせていく。

栃木県矢板市 土砂災害・防災訓練シナリオ(案) (矢板市片岡四区地区)

日時	降雨状況、気象予警報の発令状況等	土砂災害警戒情報の発表及び補足する情報の提供	災害発生状況				地域住民の状況
				市町村	消防団	他関係機関	
8:30	気象庁宇都宮地方気象台が大雨水洪水警報を発表			大雨洪水警報が発表されたことにより警戒体制災害警戒本部を設置			
8:45	塩谷雨量観測所で時間雨量〇〇mmを記録。総雨量〇〇mm			大雨洪水警報が発表されたことにより警戒体制災害警戒本部を設置	管内の巡視を開始		
9:00		栃木県と宇都宮地方気象台は、矢板市片岡地区に土砂災害警戒情報(第1報)を発表		片岡四区地区に対し、避難勧告を発令	災害時要援護者への避難支援	災害時要援護者への避難支援	避難準備開始、要配慮者は避難を開始
9:10				避難場所の安全確認 避難所を開設(片岡中)			
9:15				要配慮者利用施設の状況確認	要配慮者、要配慮者利用施設の利用者への避難支援に係る準備		
9:30	塩谷雨量観測所で時間雨量〇〇mmを記録。総雨量〇〇mm	栃木県と宇都宮地方気象台は、矢板市片岡地区に土砂災害警戒情報(第2報)を発表		土砂災害警戒情報を受信 災害対策本部を設置 土砂災害警戒情報を住民に伝達 避難勧告発令の検討	要配慮者、要配慮者利用施設の利用者への避難支援に係る準備		
9:45					住民の避難誘導		
10:00							片岡四区地区の住民〇世帯〇〇人が避難を完了
10:10				避難場所において防災教育に係る講習会	避難場所において防災教育に係る講習会	避難場所において防災教育に係る講習会	避難場所において防災教育に係る講習会に参加
11:45		栃木県と宇都宮地方気象台は、片岡地区の土砂災害警戒情報を解除		土砂災害警戒情報(解除)を受信 土砂災害警戒情報(解除)を住民に伝達			土砂災害警戒情報(解除)を受信
11:50				片岡四区地区に対し、避難指示を解除	住民の帰宅誘導		帰宅
12:00				訓練終了			

記者発表資料

平成30年4月19日（木）発表・提供

件名	道の駅やいた 5月イベントについて
1	<p>道の駅やいた「母の日似顔絵展」</p> <p>市内のお子さまたちが一生懸命描いた母の似顔絵を展示します。</p> <p>展示期間 平成30年5月1日（火）～13日（日）</p> <p>場 所 道の駅やいた 農産物直売所 旬鮮やいた</p>
2	<p>「チェーンソーアート」</p> <p>日 時 平成30年5月3日（木） 9時00分～</p> <p>場 所 道の駅やいた 特設会場</p> <p>内 容 間伐材を使用し、チェーンソー1本で作品を仕上げます。（見学無料）</p>
3	<p>こどもの日イベント</p> <p>「出張似顔絵イベント」</p> <p>日 時 平成30年5月5日（土）10時～（当日受付9時45分～）</p> <p>定員（先着35名程度）になり次第終了</p> <p>場 所 道の駅やいた 農産物直売所店内・軒下・イベントスペースほか</p> <p>内 容 似顔絵アーティストがやって来きます！</p> <p>お子さまの成長の記録にいかがでしょうか。</p> <p>参加費 500円</p> <p>「バルーン無料配布」</p> <p>日 時 平成30年5月5日（土）</p> <p>午前の部：10時～12時 午後の部：13時～15時</p> <p>場 所 道の駅やいた 農産物直売所店内・軒下・イベントスペースほか</p> <p>内 容 バルーンアーティストが様々なバルーンを無料配布いたします。</p>
4	<p>エコモデルハウス「緑のカーテン」</p> <p>日 時 平成30年5月13日（日）10:00～12:00</p> <p>参加費 200円（当日限り有効のソフトクリーム引換券付）</p> <p>場 所 道の駅やいたエコモデルハウス</p> <p>内 容 緑のカーテンに適した植物についての講義と実際に栽培をして頂きます。</p>

5 道の駅やいた 感謝祭 たまごの掴み取り大会（※商品がなくなり次第終了）
日 時 平成30年5月20日（日） 9時00分～
場 所 道の駅やいた 特設会場
内 容 道の駅やいたにて1,000円以上お買い上げのお客様に参加チケットを進呈。

6 （公財）矯正協会刑務作業協力事業部主催 「刑務作業製品展示即売会」
日 時 平成30年5月25日（金）～27日（日）
内 容 全国から集めた刑務品を展示販売いたします。
展示販売場所
道の駅やいた 交流館南側イベントスペース

5月休業日 5日 23日
エコモデルハウス … 毎週水曜日
駐車場、トイレは24時間利用可

担当課・グループ	農林課		
担当者名	矢板 寿江		
電話番号	43-6210	内線電話番号	409

記者発表資料

平成30年4月19日（木） 発表・提供

件名	平成30年兵庫畑棚田オーナー制度 「田植え・じゃがいも畑除草」の開催について											
<p>「兵庫畑」では、8戸の農家が美しい棚田を守りつづけています。県内外からの参加者は、地元農家の方達のサポートを受け、農作業体験と交流を深めます。</p>												
1 日時	平成30年5月12日（土）9：30～											
2 場所	第二農場公民館集合											
3 主催	兵庫畑棚田を守る会											
4 内容	田植え・じゃがいも畑除草											
5 参加対象	棚田オーナー20組（66名） <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>県内</td> <td>8組（23名）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>県外</td> <td>12組（43名）</td> </tr> </table>			{	県内	8組（23名）		県外	12組（43名）			
{	県内	8組（23名）										
	県外	12組（43名）										
6 参加人数	約85名 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>オーナー</td> <td>66名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>棚田農家</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事務局</td> <td>3名～</td> </tr> </table>			{	オーナー	66名		棚田農家	16名		事務局	3名～
{	オーナー	66名										
	棚田農家	16名										
	事務局	3名～										
7 備考	実施要領添付											
担当部・課・グループ	農林課 整備振興担当											
担当者名	長島 めぐみ											
電話番号	43-6210	内線電話番号	412									

記者発表資料

平成30年4月19日（木）発表・提供

件名	一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）との観光協定の締結について		
JAFの広報媒体を活用した矢板市の観光PR及び交流人口増加を図るため、JAFとの観光協定を締結します。			
【協定締結式】			
1 日時	平成30年4月27日（金） 10:30～		
2 場所	矢板市役所2階 特別会議室		
3 出席者	矢板市・・・齋藤淳一郎市長 JAF・・・栃木支部 支部長 小平雅久 氏（予定）		
【締結のメリット】			
① JAFの広報媒体を活用した観光PR（特に自動車ユーザーへの訴求が可能）			
・冊子「JAF MATE」、チラシ「JAF PLUS」 会員宅に直接郵送 年10回、約1,240万部（首都圏版で約420万部）発行			
・WEB「JAFナビ」の矢板市専用ページで、観光情報やドライブマップ作成 （JAFホームページアクセス年間約4億ページビュー）			
② JAF優待施設増加による来客者増			
・市の費用負担 法人会費（初年度6,000円／年、2年目以降4,000円／年）			
・これまでの自治体との締結実績 全国で459自治体、栃木県内8市町（宇都宮、足利、栃木、日光、那須烏山、さくら、那須塩原、那須）			
※提供資料の有無： <input checked="" type="checkbox"/> （別添のとおり）・無			
担当課・担当名	商工観光課観光スポーツツーリズム担当		
担当者名	高瀬智明		
電話番号	0287-43-6211	内線電話番号	423

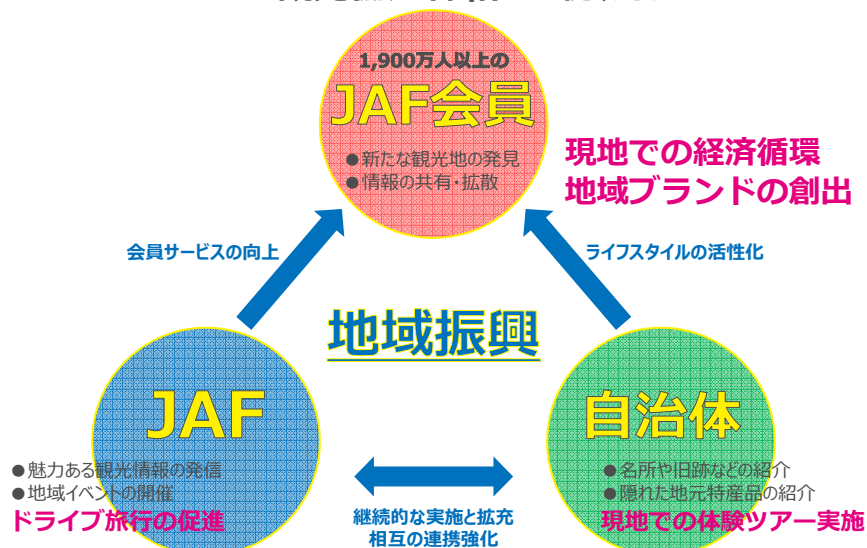
地域へのドライブ旅行を促進します
JAFとの観光協定のご提案



一般社団法人 **日本自動車連盟** 栃木支部

1 | 今回のご提案について

地域社会の発展に寄与することを目的とした、
 JAFとの **観光協定締結** のご提案です。



2 | JAFの考える地域振興

JAF流ドライブツーリズム

「地方への人の流れはドライブが作る」

魅力ある観光地、それを繋ぐのが道。

好きな時間に発ち、好きな時間とどまる。

楽しさもひとつひとつ増えていく。クルマならではの醍醐味。

それが、ドライブです。



JAFはドライブ旅行を促進します

全国にいるJAF会員を地域に集めることで、地域を活性化します。

2

3 | 観光協定による「期待できる効果」

現状

- ・顧客情報がない。
- ・ダイレクトメールができない。
- ・地元の人以外へのアプローチ方法がない。



期待できる効果

- ・JAF媒体でドライブコースやイベント情報を掲載
➡ 自治体への誘客促進
- ・JAF媒体で会員向けプレゼントとして名産品・特産品を提供
- ・JAF通販サイトで名産品・特産品を販売
➡ 名産品・特産品のPR
- ・JAF会員向けイベントやツアーの実施
➡ 観光客の誘致
- ・JAF会員向け優待サービスの実施
➡ 地域での消費促進・リピーター獲得

3

記者発表資料

平成30年4月19日（木）発表・提供

件名	市制施行60周年記念事業 「やいた八方ヶ原ヒルクライムレース 2018～「栃木のラルプ・デュエズ」こと、八方ヶ原に挑戦せよ！～」のエントリー開始について		
<p>本大会は、自転車によるヒルクライムレースで、2014年度（平成26年度）に第1回大会を開催し、今年で5回目を迎えます。昨年度は、県内外から過去最大の737名の方にエントリーいただきました。</p> <p>これまで、矢板市、(株)サイクルスポーツマネジメント、じてんしゃの杜の3者共催で実施してきましたが、今回から、レースや前夜祭を通した泉地区の活性化をさらに進めるため、地元の皆様にもご参画いただく実行委員会形式に切り替えて実施します。</p> <p>1 目的 本大会は、矢板市北部の地形を活用したヒルクライムレースを開催することで、矢板市を広くPRするとともに、開催地である泉地区の地域活性化と、矢板市のスポーツツーリズム及び自転車を活用したまちづくりを推進することを目的とする。</p> <p>2 日時 平成30年8月19日（日） 9時からレーススタート （前日8月18日（土）に、泉自治公民館のご協力による前夜祭「夜クライム」開催予定）</p> <p>3 場所 開会式及び閉会式：矢板市立泉中学校 コース：矢板市平野（やしお苑前）～大間々駐車場 全長13.4km、標高差950m、平均斜度7.1%</p> <p>4 エントリー 平成30年4月21日（土）～7月22日（日） 定員になり次第終了。「スポーツエントリー」または「ランネット」から申込み</p> <p>5 内容 別添「事業計画概要」のとおり</p> <p>6 参加者 定員800名（前回は750名）</p>			
担当課・担当名	商工観光課 観光スポーツツーリズム担当		
担当者名	高瀬智明		
電話番号	0287-43-6211	内線電話番号	423



矢板市制施行60周年記念事業

やいた八方ヶ原ヒルクライムレース2018 事業計画概要

- 大会名称 やいた八方ヶ原ヒルクライムレース2018
～栃木の「ラルプ・デュエズ」こと、八方ヶ原に挑戦せよ！～
- 開催日 2018年8月19日（日）
- 開催趣旨 八方ヶ原は、栃木県矢板市にある標高1,000～1,200mの高原で、周辺には県民の森や赤滝・小滝・寺山の鉱泉があるなど、豊かな自然に恵まれた地域です。
このヒルクライムレースは、八方ヶ原の観光道路を利用した全長13.4km、平均斜度7.1%、標高差950mを上るコースで、ツール・ド・フランスの山岳コースに似ていることから、「栃木のラルプ・デュエズ」と呼ばれています。八方ヶ原コースのゴールである大間々台の展望台からは、雄大な関東平野の眺望とともに大自然の楽園が出現します。
本大会では、矢板市を全国にPRするとともに、地域の活性化と自転車のまちづくりを推進することを目的としています。
- 主催 やいた八方ヶ原ヒルクライムレース実行委員会
- 監修 宇都宮ブリッツェン、那須ブラーゼン
- 協賛 (株) 壮関、木村屋、(公財) 矢板市農業公社、塩谷地域食の街道推進協議会（順不同申請協議中を含む）
- 後援（予定） 栃木県、矢板市教育委員会、矢板市商工会、矢板市観光協会、下野新聞社、(株)とちぎテレビ、(株)エフエム栃木、(株)栃木放送、(株)足利銀行、サイクルスポーツマネージメント(株)、じてんしゃの杜、宇都宮スポーツのまちづくり応援団(USMO)、栃ナビ！じてんしゃ部、矢板カントリークラブ、社会福祉法人厚生会特別養護老人ホームやしお苑、その他（順不同申請協議中を含む）
- HP <http://happougahara-hillclimb.com/>

➤全体タイムスケジュール（予定）

月日	時間	内容
8月18日（土）	15:00～19:00	前日受付
	17:00～	前夜祭（夜クライム）
8月19日（日）	6:00～7:50	当日受付
	8:00～	スタートセレモニー
	8:40～	パレードランスタート
	9:00～	レーススタート
	12:30～	閉会式

- 走行方法
- ・年代別カテゴリーによる一斉スタート方式とする。
 - ・計測は、全種目グロスタイムスタートとなり、計測チップを装着して行う。
 - ・下り区間は、安全確保のため、主催者配置の誘導員による先頭固定で下山する。（20名程度のグループ）
 - ・レース区間は、上下線とも全面通行止めで実施する。（パレードラン区間は片側のみ通行止め）
- ※ゴール地点から下山待機場所（山の駅たかはら）までの約3km区間は対面通行となるため、左側一列走行（追い抜き禁止）で下っていただきます。
- コース 距離：13.4km、標高差：950m、平均斜度7.1%
詳細別図

➤カテゴリー及び参加費

カテゴリー	対象年齢	募集定員	参加費
男子アスリート	制限なし	50名	大人6,000円 小中高4,000円
男子A	高校生以上～30歳未満	150名	
男子B	30歳以上40歳未満	150名	
男子C	40歳以上50歳未満	200名	
男子D	50歳以上	150名	
ヘビー級	体重80kg以上	50名	
男子小中学生	小中学生	25名	
女子	小学生以上	25名	
合計		800名	

※ 使用車両：電動自転車及びリカンベントは不可。

※ 参加費には記念品代、傷害保険代、消費税が含まれています。

➤カテゴリー別タイムスケジュール

パレードラン スタート時刻	レース スタート時間	カテゴリー
8:40～	9:00～	男子アスリート
8:43～	9:03～	男子A
8:46～	9:06～	男子B
8:49～	9:09～	男子C
8:52～	9:12～	男子D
8:55～	9:15～	ヘビー級
8:58～	9:18～	女子・男子小中学生

➤表彰

- ◆各カテゴリー1～3位までが表彰対象となります。
 - ※各カテゴリーの優勝者にはチャンピオンジャージを贈呈
 - ※チーム戦は優勝チームのみ表彰し、メンバー全員に賞状と記念品を贈呈
 - ※クライムジャパンシリーズ加盟大会のため、男女総合上位3名を2019年の「第16回Mt. 富士ヒルクライム」選抜クラスにご招待します。(交通費、宿泊費等は自己負担)
- ◆特別賞
遠方賞、最高齢賞、コスプレ賞、市制60周年記念特別賞(予定)
- ◆チーム賞
3名でチームを組んでいただき、チームの合計タイムで競います。
 - ※チーム戦の申込は、チームメイト全員の個人エントリー及び入金後に、別途、大会事務局にメールでお申し込みください。(3名全員の個人エントリーと参加費の入金が確認されない場合、チーム戦への申込みは無効となります。チーム戦へのお申し込みは、別途料金はかかりません。)
 - ※チーム戦申込時必要情報：チーム名、(3名分の)氏名(フリガナ)、性別、生年月日、(代表者の)メールアドレス

➤申込期間

2018年4月21日(土)から7月22日(日)
定員になり次第受付終了

➤申込方法(インターネットでのお申込み)

- ① スポーツエントリー (<https://www.sportsentry.ne.jp/>)
- ② ランネット (<https://runnet.jp/>)

➤お問い合わせ(大会事務局)

矢板スポーツコミッション事務局(矢板市商工観光課内)
問合せ時間：9：00～17：00(土・日・祝日を除く)
電話：0287-43-6211
Eメール：kankou@city.yaita.tochigi.jp

➤参加資格/大会規則他

- 本大会はタイムを競うレースで、地元の皆様や警察署などのご協力により、交通規制をかけて行いますが、安全確保のためにも大会のルールを遵守してください。
- 小中学生以上の健康な男女で、各コースを完走する走力を有する者。
なお、小学生・中学生・高校生は保護者の同意が必要となります。

- 大会規則・交通規則・マナーを遵守できる者。
 - 大会規則の内容を了承した者。
 - 大会出場中の映像、写真記事、記録のTV、新聞、雑誌インターネットへの掲載権は、主催者に属します。
 - 装備および自転車の形状は以下のとおりとする。
 - ・小径車を含む公道を走れる自転車であること。
 - ・DHバーの装着は禁止する。
 - ・ヘルメットは必ず装着すること。
 - 何らかの理由でリタイアする場合は、大会係員に申告し、指示に従うこと。
 - 参加者同士または一般車両などとの交通事故が発生した場合は、直ちに大会本部、係員に連絡し、その指示に従うこと。
 - 大会開催中の盗難や参加者同士のトラブルについては、主催者は一切の責任を負いません。
 - 参加料納入後の返金はいかなる場合もいたしません。大会の中止・内容の変更・不参加の場合も返金いたしません。
 - 悪天候などにより、大会が予定通り開催できない場合、主催者の判断で、大会内容を変更、または中止とする場合があります。
 - 競技中の病気やけがについては、主催者側で応急処置をいたします。その後の処置や責任は、参加者自身が負うものとします。健康保険証を必ず持参してください。
 - 道路状況の変化などによりコースレイアウト等が変更となる場合があります。
 - 関門：山の駅たかはらで午前10時40分、ゴール地点で午前11時15分とします。
 - ※午前11時15分までにゴールできなかった参加者は計測対象外となりますので、予めご了承ください。
- 以上の大会規則を守らず、大会係員からの警告を受けても改善されない場合は参加を取りやめていただきます。

➤傷害保険

参加者全員に対し、傷害保険に加入します。

➤個人情報の取り扱い

主催者が取得した個人情報は、エントリーリストの公開、参加案内、関連情報の通知、次回大会の案内、受付簿作成、リザルト発表に利用いたします。

なお、クライムジャパンシリーズに参加しているため、ランネットでエントリーした完走者については、シリーズのランキング集計及び2019年Mt.富士ヒルクライムへの優先エントリー権提供のため、氏名、フリガナ、性別、年齢、都道府県、完走タイム、所属、生年月日、ランテス顧客番号、ランテスメンバーIDをクライムジャパンシリーズ事務局に提供します。

記者発表資料

平成30年4月19日（月）発表・提供

件名	矢板市立郷土資料館市民作品展の開催について		
1 目的（趣旨）	郷土資料館の多目的ホールを活用し、矢板市文化協会に所属している「峯美会」「元陽会」の作品展を開催します。		
2 日時と内容	○元陽会出品同人 第三回絵画展 日時：平成30年4月25日（水）～4月30日（月）10時～16時 ※初日の作品展は12時30分開場、最終日は15時終了。 内容：会員7名が描いた油絵、日本画など約20点を展示。 主催：元陽会（連絡先 吉岡紘一郎 TEL0287-44-0575） ○矢板市制施行60周年記念 峯美会第三回作品展 日時：平成30年5月16日（水）～5月20日（日）10時～16時 内容：会員14名が描いた油絵約30点を展示。 主催：峯美会（連絡先 芳本征雄 TEL0287-44-2334） ※最終日は15時終了。		
3 場所	矢板市立郷土資料館 多目的ホール		
4 休館日	月曜日（月曜が祝日の時は翌日休館）		
【連絡先】	矢板市立郷土資料館 矢板市上伊佐野 761-2 TEL・FAX 0287-43-0423		
※提供資料の有無	有（裏面のとおりの） <input checked="" type="radio"/> 無		
担当課・グループ	矢板市教育委員会 生涯学習課 文化担当		
担当者名	津野田 陽介		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471

記者発表資料

平成30年4月19日（金）発表・**提供**

件名	スーパーキックベースボール大会2018 ～矢板市ニュースポーツ交流会～の開催について		
(説明文)			
1 期日	平成30年5月13日（日）		
2 場所	矢板運動公園サッカー場		
3 主催	矢板市教育委員会		
4 開催の趣旨	スポーツ・レクリエーションを通して、地域間の親睦及び世代間の交流を深めるため実施する。		
5 内容	(1) スーパーキックベース 監督1名、選手6名以上12名以内（ただし、小学生3名以上参加。）でチーム編成し、チーム対抗でキックベースを行う。 (2) チャレンジコーナー ニュースポーツの体験コーナーを設ける。		
6 参加資格	小学生以上の矢板市民とし、居住している地域より出場する。		
7 参加料	(1) スーパーキックベース 1チーム1,000円 (2) チャレンジコーナー 無料		
8 参加申込	平成30年5月1日（火）までに、出場選手名簿（ホームページよりダウンロード可）を生涯学習課スポーツ推進班へ提出。		
※提供資料の有無：有（別添のとおり）・ 無			
担当課・グループ	生涯学習課 スポーツ推進班		
担当者名	主査 黒崎 剛生		
電話番号	43-6218	内線電話番号	473

記者発表資料

平成30年 4月19日（金）発表 **提供**

件名	平成30年度子供の読書活動優秀実践団体に対する文部科学大臣表彰について		
(説明文)	<p>標記について、市内外で活動する「おはなしポットの会」の受賞が決定しましたので、お知らせします。</p> <p>1 目的（趣旨）</p> <p>この賞は、子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において特色ある優れた実践を行っている学校・図書館・団体及び個人に対し、その実績をたたえ、文部科学大臣から贈られるものです。</p> <p>2 表彰</p> <p>今年度の栃木県内での表彰者は、学校3校、図書館1館、団体1団体となっており、そのうち「おはなしポットの会」が団体での受賞となりました。</p> <p>3 授与式</p> <p>4月23日の「子ども読書の日」に、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）で開催される「子どもの読書活動推進フォーラム」式典にて授与され、代表者の佐藤美代子さんが参加予定です。</p> <p>4 おはなしポットの会の概要及び活動内容等 別紙参照</p> <p>5 その他 市長等表敬訪問の日程が決まり次第、あらためて発表します。</p> <p>※提供資料の有無：有（別添のとおり）・無</p>		
担当課・グループ	生涯学習課まなび担当		
担当者名	関 譲		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471

別紙 団体概要

団体名	おはなしポットの会
設立年月	平成12年11月
代表者名	会長 佐藤美代子
会員数	33人
事務局	矢板市教育委員会教育部生涯学習課内（矢板市矢板106-2）
設立経緯	東小学校の図書ボランティアメンバーと市主催「読み聞かせ講座」の受講生20人が、「世界こども読書年」宣言の平成12年に「おはなしポットの会」を創設。
活動内容	矢板市内全小学校の全学年、全クラスを対象に毎月1回、読み聞かせ活動を実施。活動は今年18年目を迎え、この間、児童館や老人施設、図書館などをはじめ、市外の小学校までと活動の幅を広げ、本市子ども読書活動推進の原動力として精力的に活動している。
過去の取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆全校全学年全クラスで毎月1回の読み聞かせを開催 ◆矢板市立図書館で毎月1回の読み聞かせを開催 ◆勤労青少年ホームで毎月2回の絵本ひろばを開催 ◆幼児教育学級・家庭教育学級「絵本の選び方」等の講師 ◆児童館、福祉施設等で読み聞かせを開催 ◆ブックスタート事業の支援 ◆主催講演会・研修会の開催 ◆各機関「読み聞かせ」講座・研修会の講師 ◆広報紙の発行
表彰履歴	<p>平成16年 塩谷地区青少年育成連絡協議会表彰</p> <p>平成17年 矢板市立東小学校感謝状</p> <p>平成20年 矢板市社会福祉協議会表彰</p> <p>平成21年 矢板市長表彰</p> <p>平成27年 栃木県学校教育支援ボランティア感謝状</p>